



当別のボランティア活性化の中心となる「地域福祉ターミナル」

## 当別の地域福祉ターミナル

# ボランティアの拠点完成

## 27日活動をポイント換算

【当別】町内のボランティア活動の拠点となる「町共生型地域福祉ターミナル」が町内弥生に完成し、二十七日にオープンする。町社会福祉協議会のボランティアセンターが移転して情報集約機能を強化。また、同センターを通じてボランティア活動を行うと、商品券をもらえるポイントに換算されるシステムも新たに導入する。(郡義之)

ターミナルは、町内 運営する。にある道医療大のOB 木造平屋二部二階建てでつくるNPO法人「当別町青少年活動センターゆうゆう24」がアセンタのほかに、子供に使える二部屋を備える仕組みだ。

た。建設費は約三千万円。全額を厚生労働省からの補助で賄った。

ボランティア活動のポイント化は、町内の商店などで買い物をする時、百円につき一ポイント、百円につき一ポイントと連携して実施。ボランティア活動三十分につき、一ポイントが加算される仕組みだ。

八月四日スタートの「なる」と歓迎。また、予定で、今回の取り組みについて、アウルカードを発行する「とうべつポイントカード」の山田明理事長は「地元経済の活性化に話している。」